



「女の子の節句“ひな祭り”」

女の子のすこやかな成長を祈る年中行事「ひな祭り」。江刺家保育園では3月3日に開かれ、おしゃれごっこやお茶席ごっこなどを楽しみました。女の子はお化粧品にご満悦の様子。ちょっぴり大人気分の園児たちは、ひな壇の前で記念写真を撮りました。

主な内容

所信表明演述で村政の方向性を示す…2～9

安全で、快適に、安心して暮らすことのできる郷土づくりへ

- 新年度予算のお知らせ…10
- 消防団・協力隊で活動してみませんか…12
- 稲森さん卒業生へガマ細工贈る…14
- 生涯学習・社会教育主要事業…18

安全で、快適に、 安心して暮らすことの できる郷土づくりへ

第1回村議会定例会が3月2日から16日までの15日間、役場本会議場で開かれました。議会初日に岩部村長は「行政の役割は、そこに住む人々が安全で、快適に、安心して暮らすことのできる郷土づくりだと考えます」と所信を述べ、平成21年度の村づくり全般にわたる基本的な考えと主な施策を明らかにしました。ここでは、村長の所信表明演述の内容を紹介します。(2-9頁)

本日ここに、平成21年第1回九戸村議会定例会が開催され、平成21年度九戸村一般会計当初予算をはじめ、諸議案の審議をお願いするにあたり、今後の村政運営について、所信の一端を申し述べさせていただきます。

基幹産業であります農業は、米の生

産調整が強化される中で、野菜や花きの価格が低迷したことに加え、燃油や生産資材の高騰により、誠に厳しい状況となっております。しかし、輸入ギャーザや相次ぐ産地偽装事件により、食の安全に対する国民の関心は高まり、国内産の農産物が見直されています。こうした傾向はさらに高まるも

のと考えられ、やがて当村の農産物も高値で取引される時代が来るものと信じております。

厳しい経済情勢ではありますが、どのような状況にありましても行政の役割はそこに住む人々が「安全で、快適に、安心して暮らすことのできる郷土」をつくることだと考えております。

政府は地方重視の姿勢を打ち出し、合わせて景気と雇用対策のため地方交付税を増額するとしております。しかし、今日の経済情勢と国・地方の財政状況を考えれば、楽観できる環境にはなく、今後も厳しい財政運営を強いられるものと思っております。

以下項目に沿いまして、所信を述べさせていただきますと思います。

村づくりのメニュー

- 第1章 総合発展計画・行革
- 第2章 農林業の振興
- 第3章 商工業の振興
- 第4章 緊急経済対策
- 第5章 生活基盤整備
- 第6章 道路交通整備
- 第7章 住宅整備の推進
- 第8章 福祉・医療の充実
- 第9章 環境衛生
- 第10章 教育の充実

〔第1章 総合発展計画・行革〕 総合発展計画後期計画4年目 行財政削減効果は約4千万円

第1は、総合発展計画の実践と行財政改革の推進であります。

平成17年度に22年度を目標年次とする「九戸村総合発展計画後期基本計画」を策定し、具体的にはローリング方式で各年度の事業計画を定めてきたところであります。

後期基本計画4年目となる平成21年度は、引き続き村道や村営住宅など生活環境の整備を進めるとともに、農業振興のための各種施策を展開してまいりたいと考えております。また、

— 行財政改革プログラム —

2月27日に開かれた村行政改革推進委員会（斉藤真会長・委員10人＝任期2年）で審議されたプログラムの進捗状況や新年度に向けて取り組むべき改善項目等をお知らせします。

■平成20年度財政効果は3,964万円

平成20年度の主な改善項目	財政効果見込額
育英奨学資金審議会委員定数を15人から10人に減員するとともに、他委員会との重複を避けるため委嘱対象者を見直し	2万円
山村開発センターの暖房機械を入れ替えて管理費等を削減	79万円
世帯配布チラシ削減のため広報くのへお知らせ版発行開始	—
副村長制の廃止	907万円
宇堂口小学校、戸田小学校の統合	—
平成20年3月末の役場職員の退職者分を不補充とした。※平成20年度当初正規職員数75人	2,556万円
各種手当等の見直し	282万円
その他の項目	138万円
合計	3,964万円

■平成21年度の目標額は650万円

新年度においては財政効果目標額を650万円とし、34項目の改善項目に取り組んでいくこととします。

平成21年度の主な改善項目
事務事業の整理合理化のため、現在役場内部で試行作業中である事務事業評価の制度を実用化し、事務の改善や事業の見直しに活用する。
公共施設の運営の面では、総合福祉センターについて社会福祉協議会による指定管理が可能かどうか検討を行い、方向付けをする。
行政と住民との協働に関しての一定の指針を定め、これに沿って行政、企業、住民団体、自治会などが各分野で協働を進める体制を作る。
引き続き職員数の削減を進め、少数精鋭の体制を目指す。
財政施策においては、プライマリーバランスの堅持に努め、村税等の滞納金解消や経常経費の圧縮等、歳入確保と歳出削減に努める。
公営企業と第3セクターの経営改善に取り組み、繰り出し金等の圧縮を図る。

2011年にアナログ放送が廃止されることに備え、地上デジタル放送の共同受信施設整備のための補助を計画しております。

行財政改革の推進についてでありましたが、平成17年2月に「九戸村行財政改革プログラム」を作成し、行政経費の徹底的な削減に努めてきたところであります。

その結果、平成20年度は3100万円の経費削減目標に対し、3963万5千円、127.9%の達成率が見込まれております。これに初年度からの制度改革や取り組みで、次年度以降も効果が継続するものを加えた20年度の効果が

額は2億4181万1千円になる見込みであります。

また、行財政改革プログラムの基準年度となった平成16年度の一般会計の起債発行残高は56億7439万8千円でありましたが、本年度末見込みでの起債発行残高は43億9977万3千円となり、基準年度と比較しまして12億7462万5千円の減となる見込みです。

行財政改革は、厳しい財政の中でも住民サービスを維持し、発展させていくために避けて通ることができないものと考えております。本年度は、財政効果の目標を650万円（前年度

から効果が継続するものを加えると2億5032万8千円）と定めて取り組むこととしております。

〔第2章 農林業の振興〕

エコ・チャレンジ米生産拡大
魅力ある農業の確立を目指す

第2は、農林業の振興についてであります。農業を基幹産業とする本村におきましても、農業従事者の高齢化や農産物価格の低迷、燃油や農業資材の高騰などにより、誠に厳しい状況となっております。

また、農業は食料を供給するだけでなく、環境保全や水源のかん養など多面的機能を有しており、これらの機能を適切かつ十分に発揮していくためには、農業の持続的発展とその基盤である農村の振興を図る必要があります。

今年度も平成19年度から始まった「水田経営所得安定対策」を引き続き進めてまいります。この事業は、「経営規模4畝以上」に該当しない認定農業者でも、地域水田ビジョンに位置付けられれば、市町村の判断で加入できるようなっております。地域農業の担い手として熱意をもって営農に取り組んでいる認定農業者の方々に対象に加入推進に努めてまいります。

「農地・水・環境保全向上対策」は、村内の水田地帯12地区270畝、畑地帯1地区12畝で事業が展開されており、今年度も継続して取り組んでまいります。また、二期目に入り5年目を迎える「中山間地域等直接支払制度」についても8集落65・3畝で取り組んでまいります。

農業後継者確保対策につきましては、農業生産法人株式会社ナインズファームが行う「新規就農者育成・確保事業」を、引き続き支援しながら、農業後継者の育成・確保に努めてまいりたいと考えております。

21年産米の生産調整は、20年度より4・6ポ斗多くなっております。毎年、

生産目標数量ギリギリで生産調整を達成している本村にとりまして、大変厳しい目標であります。関係機関の協力の下に推進してまいります。

売れる米作り対策として、昨年から肥料と農薬の使用回数を約半分に減らした「エコ・チャレンジ米」の生産に取り組んでいます。この米の気候は高く、21年度はさらに生産面積の拡大を図ってまいります。

中山間地の「ヤマセ地帯」にある本村にとって、「売れる米づくり」は難しい課題ではありますが、強力に推進してまいりたいと考えております。

野菜等の園芸振興については、販売量は前年比97%と前年並みとなりましたが、販売額は価格の下落により前年比78%となり、ピーマンについては、3年連続の1億円達成はなりません。また、リンドウは販売量が前年比107%となったものの販売額は1億7800万円と2億円には届かなかったところでもあります。

平成21年度は、園芸産地確立サポートセンターを中心に、村の野菜価格安定補償の対象であるピーマンをはじめ、主要重点推進作物4品目とリンドウを中心とした花きなど高収益作物の新規栽培者を掘り起こし、栽培面積を拡大しながら、安定した生産量を確保する必要がありますと考えております。また、関係機関・団体の指導の下に、新技術

の導入や新品目の開拓を推進し、魅力ある安定した農業経営を確立するために取り組んでまいります。

畜産につきましては、農家数・飼養頭数とも年々減少してきております。また、市場での和牛子牛価格が低迷し、生産コスト削減のためにも、公共牧場の役割が注目されてきております。

村営戸田牧野は、本年度から利用料を値下げしたところであり、整備後2年が経過して、草地も最良の状態となっていることから、できるだけ多くの農家から利用いただきたいと考えております。

次に、林業振興についてであります。森林・林業を取り巻く環境は、厳しい情勢ではありますが、森林の持つ多面的機能を維持し、将来の木材需要の増大に対応するため、森林施策が重要であることから、国・県の事業を活用しながら、村単独での嵩上げ補助を継続したいと考えております。

〔第3章 商工業の振興〕

第2クリーンセンター現在試験運転中、今月から本格稼働

第3は、商工業の振興についてであります。

地域経済の低迷が続く中、当村の小売業は購買力の低下と村外流出によつ



山根小学校の稲刈り体験の様子（10月8日）。5、6年生8人が3畝の田んぼに広がる稲穂を一株ずつ丁寧に刈り上げた。昨年度は豊作で、村内福祉施設に寄贈するとともに村学校給食センターにも活用された。村内の小学校では、地域の方々のご協力により、農業体験や森林体験学習が積極的に進められている。一方、日本の食文化を支える稲作経営は厳しさを増している。米価の長期的な下落傾向にある中、資材や肥・飼料など生産コストの抑制には限界があり、加えて、消費量の減少、ミニマム・アクセス米の輸入など供給過剰が続いている。本村の21年産米の生産目標数量は20年産比で0.25%（4.6㍓）減の1,870㍓、作付面積で2%減の372㍓。さらなる生産調整（転作）が必要だ。地域ぐるみの生産体制確立と売れる米づくりの強化が求められている

て、厳しい経営を余儀なくされております。

本年度も「中小企業金融対策利子補給事業」を継続しながら、地元消費を助長するため、村の各種祝い金や住宅リフォーム助成事業では「共通商品券」を活用してまいりたいと考えております。また、村が購入する物品、発注する工事は、できるだけ地元業者を優先し、商工業者の経営を支援してまいりたいと考えております。

企業誘致についてであります。平成18年5月から工事が進められておりました第2クリーンセンターが、計

画どおり本年4月から営業することになっており、現在試験運転が行われているようであり、雇用情勢が厳しい中、従業員23名の新たな事業所がスタートすることは、大変ありがたいことだと感謝しているところであります。

また、第2クリーンセンターの2期事業となる二戸・久慈広域一般廃棄物処理施設も、平成29年度までに整備することが関係8市町村で合意され、そのための「準備協議会」が設立されたところでもあります。

これは、当村が二戸久慈両広域の中心に位置し、交通条件も優れているこ

— 緊急経済対策で取り組む事業 —

(単位：万円)

事業名	内容	事業費
除雪機械導入	4 tダンプ購入	1,350
老人福祉センター水洗化等工事	水洗化・給湯設備更新	1,609
江刺家ふるさとセンター水洗化工事	水洗化	1,460
プレミアム商品券発行補助	地元消費誘導、商品券発行援助	624
消防団訓練服整備	団員訓練服購入	660
道路台帳整備	台帳整備	400
本庁出先機関ネットワーク構築	ネットワーク構築	119
小中学校ネットワーク構築	//	83
体育センター増築工事	トレーニングルーム等整備	8,589
合計		1億4,894

緊急経済対策事業は、国が交付する「地域活性化・生活対策臨時交付金」が当てられる。道路、防災対策、学校、社会福祉施設など、産業基盤や生活関連の社会資本に活用でき、地域の活性化が期待される。補正予算計上規模で見ると6,000億円（都道府県分2,500億円程度、市町村分3,500億円程度）。本村への配分は約1億4,096万9,000円の見込み

とから立地が決定したわけであり、このような優位性と東北地域が企業立地集積地域として指定され、さまざまな優遇措置が受けられることもアピールしながら、企業誘致に努めてまいりたいと考えております。

〔第4章 緊急経済対策〕

地域経済活性化が期待される事業を実施、約1億5千万円

第4は、緊急経済対策についてであ

ります。

政府は、第1次補正の「地域活性化・緊急安心実現総合対策臨時交付金」（九戸村への配分額1466万3千円）に続いて、第2次補正「地域活性化・生活対策臨時交付金」による緊急経済対策を講ずることとし、今国会に提案しております。

当村への配分は1億4096万9千円と見込んでおりますが、事業の実施にあたりましては、財政的な理由で先送りしてきた事業、地域への経済的な波及効果が期待される事業を実施し

たいと考えております。

※具体的な事業は左上表のとおりです。

関係予算につきましては、同じく緊急経済対策の一環であります定額給付金や子育て応援特別手当も併せて、今議会に提案させていただきますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

〔第5章 生活基盤整備〕

山根地区の管きよ工事に着手
汚水処理の普及率は60%超へ

第5は、暮らしやすい生活を支える機能・施設の充実についてであります。

快適な生活基盤を提供する汚水処理事業は、今年度末60%を超える普及率になるものと見込んでおります。

公共下水道については、区域を拡大した九戸中学校と山根小学校地区について管きよの実設計を行なっており、平成21年度はこの地区での管きよ工事を進めてまいります。

合併処理浄化槽については、下水道農集排整備地区以外の地区の生活環境の向上を図るため、今後も普及・促進に努めることとしており、平成21年度においても補助事業を継続してまいります。

安全な飲料水を供給する上水道事業については、平成20年度に第2クリー

ンセンターの関連である配水管布設替の整備を実施いたしました。これにより第2クリーンセンターへの供給体制が完了いたしました。

平成21年度は、この数年間で建設した施設の運営を軌道に乗せるとともに、さらなる経営の基盤強化を進めながら、上水道未普及地域の解消を図ってまいります。

〔第6章 道路交通整備〕

村道細屋五枚橋線を2車線化
改良率・舗装率県平均上回る

第6は、人・生活・経済を結ぶネットワーク交通網の整備についてであります。

村内の道路整備率は、改良率、舗装率ともに、県内平均を大きく上回る整備率となっており、村民の生活交通路及び産業交通路は確保されていると思っております。

しかしながら、車両の大型化や家用車保有台数の増加に伴い、一部の村道や生活道には整備が必要な路線が残っておりますので、今後とも生活に密着した道路網の整備に努めてまいりたいと考えております。

平成21年度におきましては、大型車の交通量が多い村道細屋五枚橋線350以上の二車線化や生活に密着した

道路整備として、村道荒田銚子線の改良舗装工事等を実施したいと考えております。また、村道等の維持修繕の経費節減を図るために、簡易舗装事業や路面補修作業を地区住民との協働により進めてまいります。

国道340号につきましては、伊保内バイパスの早期実現を要望するとともに、長興寺地区や山根地区など歩道未設置地区の早期事業採択に向けて、国・県へ強く働きかけてまいります。

〔第7章 住宅整備の推進〕

村営小倉団地を下水道に接続 区域内の全村営住宅を水洗化

第7は、定住者拡大に向けた住宅整備の推進についてであります。

村営住宅につきましては、平成18年度から着手しております第2川向団地の建て替え事業は、平成20年度までに9戸の建て替えが終了し、最終年度となります本年度も3戸の建て替えを計画し、計画しました12戸が完了いたします。

また、高齢者にも環境にもやさしい住宅の整備を目指し、公共下水道への接続が可能となった小倉団地7戸の接続工事を計画しております。完成後は、下水道計画区域及び集落排水処理区域内の村営住宅86戸全てが水洗化され、

快適な住環境が確保されるものと思っております。

平成20年度から「住環境の向上と村内商工業の活性化」を目的に実施しております住宅リフォーム助成事業も継続してまいります。(関連記事23頁)

〔第8章 福祉・医療の充実〕

九戸診療センター無床化問題 入院ベッド休止撤回強く要望

第8は、保健、福祉、医療についてであります。

少子高齢化が進む中、健康で明るく元気に生活できる社会実現のため、子どもの健康づくり、壮年死亡の減少、健康寿命の延伸と、健康に関する質の向上を目指した保健活動を進めてまいりたいと考えております。

子どもの健康づくりににつきましては、乳幼児健診や5歳児健診を行い、発達障がいのある児童の早期発見と支援に努め、母体や胎児の健康を守るため、健診に掛かる公費負担の回数を5回から14回に増やし、妊娠・出産に掛かる経済負担の軽減を図り、子育てを支援してまいります。

がんによる死亡率が依然として高いため、胃がん検診などの各種がん検診を引き続き実施し、早期発見・早期治療を促し、壮年死亡の減少に努めてま



老人クラブ対抗の体育祭で行われた玉入競技(7月15日・村体育センター)。選手たちは笑顔を広げ、楽しく体を動かした。「笑う門には健康きたる」という言葉をよく耳にする。医学の分野では笑いの効用に着目した研究が進み、さまざまな病気の予防や改善に役立つことが科学的にも証明されつつある。村では、子どもからお年寄りまでが、健やかに心豊かに、笑顔で暮らせる村づくりを進めている

いります。

昨年から実施しております特定検診・特定保健指導につきましては、メタボリックシンドローム対象者と予備群を選定し、早期に改善を図るための保健指導を行い、生活習慣病の予防に努めてまいります。

児童福祉につきましては、今年度の出生数は2月1日現在29人となり、昨年度と同程度と見込まれます。一方、高齢化率は、昨年に比べ0.6ポイント上昇し33.8%となり、少子高齢化がさらに進行しております。

子育てを支援するための医療費の助

成について、昨年10月から助成対象を中学生まで拡大するとともに、村内の医療機関のみならず、全ての医療機関の一部負担金を助成対象としたところでございます。

今後とも子育てを支援するため、引き続きハッピーファミリー祝い金や放課後児童クラブの充実、医療費の助成などを継続するとともに、保育園では、現行の料金をできる限り維持し、子育てを支援してまいります。

また、多子世帯の子育てに配慮する観点から、国の緊急措置として行われる「子育て応援特別手当」につきまし



村唯一の医療機関として70年間、村民の命を守り続けてきた九戸地域診療センター。4月から無床診療所となり、夜間や休日は無医村となることが確定した。県では昨年11月、医師不足や経営状況の悪化などを理由に、今年4月から19床ある診療センターを無床化する計画案を示した。平成19年度に45床あった伊保内病院が診療所化されたばかりで、唐突な発表に村内に激震が走った。村民の命にかかわる重大な問題だけに、村当局や村議会、九戸村の医療を守る会などが中心となり、計画の撤回や凍結を求めて全村を挙げて運動を展開。県議会でも請願採択や関連予算案について「編成替え」を求める修正動議が可決されるなど、激しい議論が交わされた。終局的には医療現場の危機的状況が続く中、これまでと同様の機能や規模を維持することは困難と判断し、県当局が県議会の修正3要求（①二次医療圏ごとに協議機関運営費②診療センター空きスペース活用策公募経費③勤務医の退職防止に必要な経費——を予算計上）に応じることで、無床化計画を前提とした新年度当初予算が可決、決着を見た。今後は安全で安心して暮らせる地域づくりに向けて、行政と住民が一体となった地域医療の構築が求められている（写真説明は3月25日現在、本文は3月2日現在で掲載）

ては、国において準備が整い次第、交
付できるように進めてまいります。
障がい者福祉につきましては、障が
いのある人が地域でできるだけ自立し
た生活を送れるよう支援しております。
障がい者自立支援法のなかで市町村が
行うこととされている「地域生活支援
事業」につきましては、昨年4月から
総合福祉センター内に「地域活動支援
センターエール」を設置し、障がいの
ある方々の創作的な活動や生産活動を
支援するとともに、昨年11月からは利
用者の送迎も行っております。今後も
障がいのある方々の地域での生活を支

援してまいります。

高齢者福祉につきましては、本年1
月末の介護保険第1号被保険者（65歳
以上）は2307人で、うち、要介護
等の認定者数は366人となっております。
ます。介護給付費等の伸び率を抑制す
るため施設介護中心から在宅介護へと
シフトの転換が図られておりますが、
施設入所の待機者への対策も課題と
なっております。

介護保険制度につきましては、平成
21年度からの第4期計画は、第3期
計画における平成26年度の目標値に至
る中間段階として位置付けられる計画

であり、第3期計画の施設整備やサー
ビスの質的向上などを継続する計画と
なっております。

平成18年度の介護保険法の改正に伴
い、「介護予防重視型への転換」や「地
域による支え合いシステムの構築」を
目的としたモデル事業として二戸広域
が実施してきた「いきいき健康教室」、
「転倒予防教室」などの「二戸地域保健
福祉活動推進事業」は、今年度で終了
するため、平成21年度からは管内各市
町村で実施することになっており、村
民のニーズに応じた地域支援事業とし
て実施してまいります。

また、「地域包括支援センター」は発
足して3年を経過しますが、高齢者が
住みなれた地域で安心して生活を維持
できるように、高齢者のニーズや状態
の変化に応じて、切れ目なく必要なサ
ビスが提供される「地域包括ケア」や
介護度が重症化しないよう「予防重視
型」の介護予防に努めております。

●診療センター無床化問題関連

九戸地域診療センターにつきまして
は、昨年11月に県医療局長より「県立
病院等の新しい経営計画案」を唐突に
提示され、村では12月3日に「九戸村
の医療を守る会」を設立するとともに、
関係6市町村や関係市町村議会、住民
団体等と連携しながら、知事、医療局長、
県議会、県選出国会議員などに、入院

ベッドの存続と地域医療の充実を求め
る要請や請願を行い、村民が一丸となっ
て無床化阻止の運動を展開してまいり
ました。

しかしながら、2月10日に県議会と
関係6市町村長に説明されました最終
案は、パブリック・コメントや地域説
明会、地域懇談会での住民の意見や要
望は全く反映されていない計画となっ
ており、わずかに追加した内容は、

①入院が必要な患者の受け入れ先の
確保

②診療センターと基幹病院との間を
無料送迎する交通手段の確保

③空きスペースを福祉施設などに活
用する団体への支援措置

④情報交換などを目的とした市町村
連絡協議会の設置の4点と、

無床化の経過措置として、当分の間
は住民からの相談に対応するため夜間
や休日に看護師を当直に置き、入院ベッ
ドは当面の間休止とし、廃止手続き
は今後の状況を見極めながら対応する
としておりますが、夜間と休日は無医
村になることには変わりはなく、到底
受け入れできる計画にはなっておりま
せん。

新経営計画案は、その後、県医療制
度改革推進本部会議で大筋了承となり、
2月19日に医療局により決定されてお
ります。

計画は策定されましたが、今後にお

きましても、関係市町村等と連携し広域的な取り組みにより、4月からの入院ベッド休止の撤回を強く要望してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

国保特別会計は、急速な少子高齢化と厳しい経済情勢が続く中であつて、年々被保険者の所得額が減少しております。

医療費の伸びを抑制する国の医療費適正化計画の中で、昨年4月から実施しておりますメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した特定健診・特定保健指導は、生活習慣病の発症を未然に防ぐために、健診によってメタボリックシンドロームの該当者および予備群を見つけ、平成24年度までに10%減少させることとなっております。

国保被保険者の特定健康診査の受診率を高め、保健指導を行うとともに、住民が安心して的確な医療が受けられ、健康で明るく暮らせるよう、村民の健康増進に努めてまいります。

〔第9章 環境衛生〕

ごみ収集量は横ばいから減少傾向へ、不法投棄防止に努力

第9は、環境衛生についてであります。

快適で住みよい生活環境創造のため、大量消費、大量廃棄のライフスタイルを見直してまいりました結果、循環型社会の形成が求められております。

このような中で、「リデュース・リユース・リサイクル」の3R（スリーアール）運動を推進し、ごみ収集処理量は増加傾向から横ばい、減少傾向に転じております。ゴミ問題は、私たちの日常生活に密接にかかわる重要な問題であり、村民一人ひとりの取り組みとご協力をいただきながら、減量化に努めてまいります。

また、ごみの不法投棄防止につきましては、村衛生組合連合会などの協力をいただき、不法投棄防止啓発表示板の設置や、監視カメラの設置などによる監視活動を行うとともに、クリーン九戸行動日などのイベントを実施し、環境美化に努めてまいります。

〔第10章 教育の充実〕

新学習指導要領への移行措置 小学5・6年で英語授業導入

第10は、教育の充実についてであります。

少子化、ネット社会、地域の間関係の希薄化などに対し、家庭および地域社会の教育力向上がますます重要になっております。本年度も教育振興運動



今年度で1周年を迎えた新生戸田小学校。写真は平成20年4月8日に举行された統合後初の入学式。新入生たちは、これから始まる学校生活に夢や希望を膨らませる。新しい学習指導要領は、学校で子どもたちの「生きる力」をより一層育むことを目指し、2年後に全面実施されるが、すでに今年度から小学生に英語教育を取り込むなどの項目が先行して実施される。これまで以上に「児童生徒」「家庭」「地域社会」「学校」「行政」の五者がともに連携し合い、社会に適應できる、「知」「徳」「体」のバランスの取れた教育の振興を図っていく必要がある

や家庭教育学級を開催し、村独自の施策であります幼児を持つ親の学級を支援しながら、幼児、中学生、高校生のそれぞれの親が参加する機会を提供してまいります。

また、村民と外国の人々との友好親善を基調として、教育、文化、スポーツ、産業、経済等のあらゆる分野にわたる交流、時代に対応する教育の推進とともに、九戸村のまちづくり、人づくりに寄与し、世界平和に貢献することを目的とする国際交流協会を設立したいと考えております。また、青少年が国

際化時代に対応できるような活動の場として青少年の海外派遣事業を継続してまいります。

学力向上と個性ある教育の推進についてであります。

情報教育の積極的活用推進のため、計画的に小中学校への教育用パソコン整備を推進してまいります。また、本年度から新学習指導要領への移行措置に入り、小学校5・6年に英語の授業が導入されます。児童が英語に慣れ親しむようにサポーターを付け、外国語教育を助長してまいります。



写真は村小中学校スキー大会の高倉未来さん（当時九戸中3年）。県中学校スキー大会ジャイアントスラロームで悲願の初優勝を成し遂げた。村営くのへスキー場は昭和56年12月、冬場の体育施設としてオープン。それから28年、子どもたちのスキーレベルは向上し、県下トップレベルのスキーヤーが誕生している。村ではスローガン「村民1人1つのスポーツを」を掲げ、一年を通じて子どもたちの競技力向上や体力増進のため各種大会を開催するとともに、壮年期や高齢者の方々からもスポーツに親しみ、健康で暮らせるために、運動にふれあう機会を設けている

平成19年度から2年間続けて行なわれた全国学力調査・学習定着度調査によつて、村の児童・生徒の、強い面、努力しなければならぬ点など多くのことが分かりました。これを活用しながら、各発達段階での基礎的・基本的内容の確実な習得を目指していきたいと考えております。

また、教育行政に対する村民の期待と信頼に応えるため、学校評議員制度および学校評価制度を活用し、学校運営にも家庭や地域の意見等を反映させる取り組みを進めてまいります。さらに、児童生徒の生活リズムの乱れが問

題となっております。今年度も「早寝」「早起き」「朝ごはん」運動の推進と、「食育」を通じて望ましい食生活、食習慣を培ってまいります。また、安全でおいしく、かつ栄養バランスのとれた学校給食を実施してまいります。

県立伊保内高等学校は村にとつて唯一の高等教育機関であります。幸いに今年度も2学級を確保できる見込みとなつております。今後におきましても生徒確保に努め、通学や学力向上対策への助成、体育施設の無料開放や育英奨学資金の貸与等を継続しながら、伊保内高校存続に向けて積極的に取り

組んでまいります。

明日への人づくり事業の推進についてであります。「村づくりは人づくりから」の考えの下、生涯学習に対する村民の理解と意欲の向上に努めてまいりました。今後とも多様な生涯学習活動を推進するため、各種学級や講座の開設、サークルの育成に努め、さまざまな学習機会を提供してまいります。

また、図書の実践に取り組み、読書習慣の定着を図るなど身近な学習交流の場として利用しやすい公民館となるよう努めてまいります。さらに「住みたくなる地域づくり活動補助金」を利用し、明るく活力のある協働の村づくりや環境美化運動など村民憲章の具現化を推進してまいります。

村民の健康づくり運動の推進のため、生涯スポーツの推進と健康安全の充実を図り、今年度も「村民一人一つのスポーツを」をスローガンに、学校、体育団体や地域との連携を深め、各種大会やスポーツ教室を開催し、競技力の向上とスポーツの生活化を推進してまいります。

また、体育センターを増築したいと考えておりますが、これに併せて既存施設の利用促進と活性化を図り、村民の自主的なスポーツ活動を支援し、健康、体力づくり意識の高揚に努めてまいります。

生活に潤いと充実感をもたらす文化

活動と地域文化を守り育てるため、岩手県小・中学校巡回美術展や青少年劇場など芸術鑑賞の機会を提供するほか、産業芸術文化まつりなどを通じて、文化活動の発表の機会を拡充しながら、村民が主体的に文化に親しみ、文化を創造していく視点に立つた環境づくりと芸術文化団体の活動を支援してまいります。

また、旧宇堂口小学校を郷土資料館的に活用し、遺跡からの出土品や、民具などの資料を集め、一般に公開していきたいと思っております。

黒山の昔穴につきましては、さらに国の指定を目指すための環境整備を進めてまいりますし、民俗芸能や村指定文化財の保護保存と、埋蔵文化財の発掘調査を進め、先人が築いた優れた文化を公開することにより、自分の住む地域に誇りと自信を持ちながら後世に伝えていく活動を進めてまいります

* * * * *

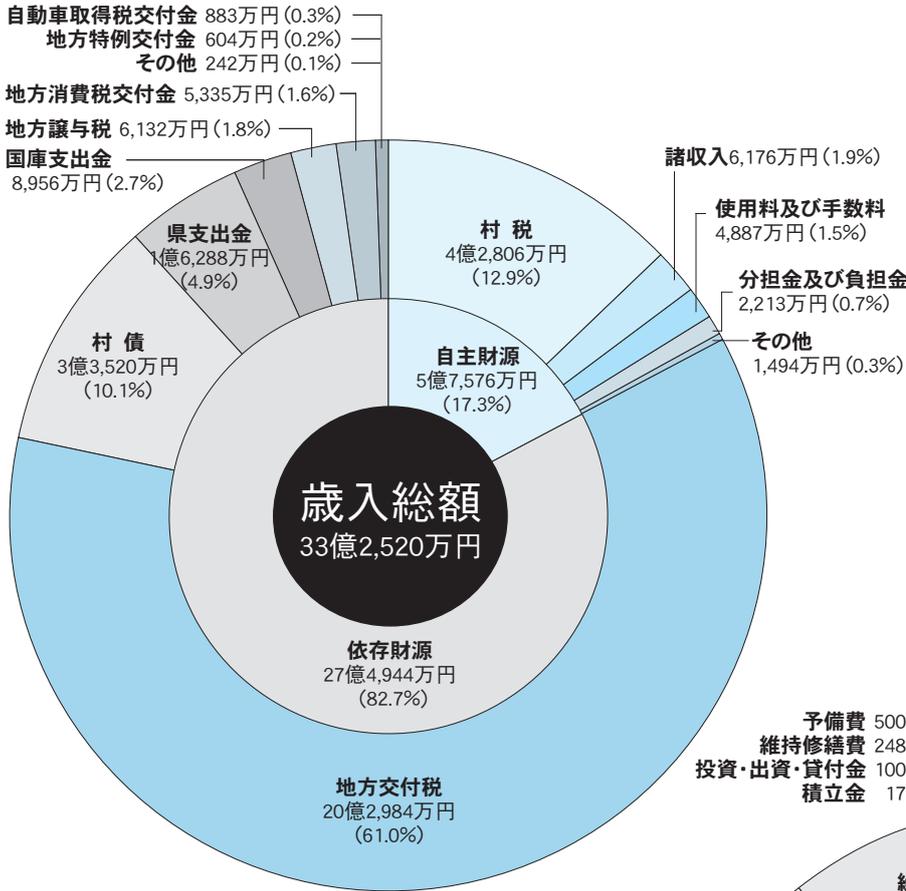
以上、村政運営の課題と重点施策を申し述べさせていただきましたが、厳しい行財政環境の中でも健全財政を維持しながら、村民に信頼される行政を築いていかなければならないものと決意を新たにしております。

皆さまのご理解とご協力を申し上げます。

（村長所信表明演述終わり）

当初予算

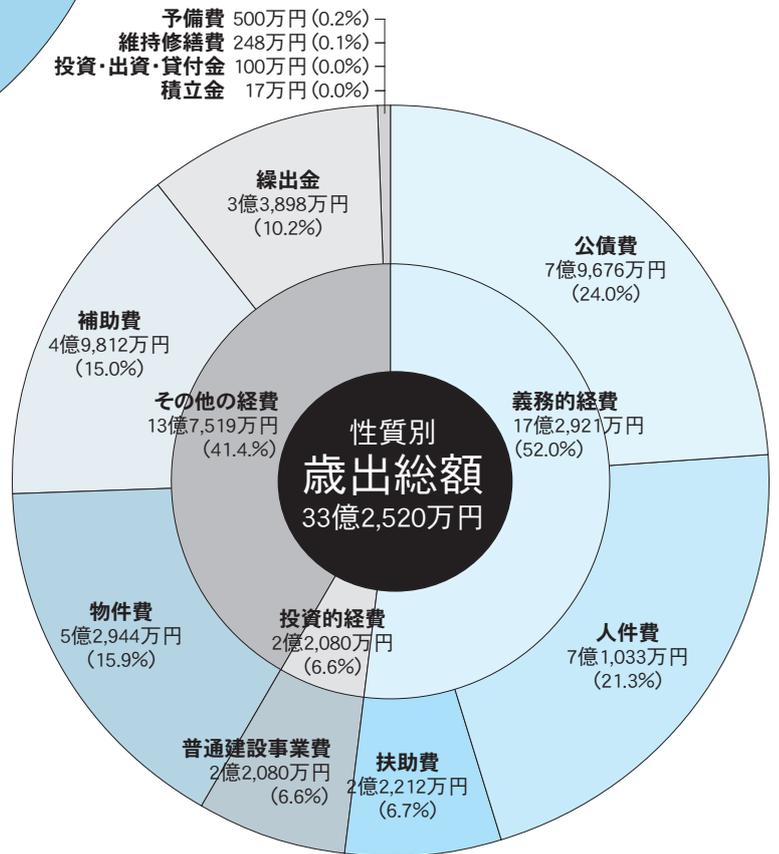
平成21年度の村の予算は、総合発展計画が目指す「個性豊かな九戸村の創造」の実現に向けて、予算編成が行われました。一般会計予算は骨格予算だった前年度より2・3%多い、33億2,520万円となっています。ここでは、予算内容のあらましをお伝えします。



用語解説

- 【地方交付税】全国の市町村のサービスが一定水準になるように、財政力に応じて国から配分されるお金。
- 【村債】村が国などから借りるお金。
- 【扶助費】生活保護法、児童福祉法、老人福祉法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法などの法令に基づいて支出する経費。
- 【公債費】村債（借金）の返済に充てるお金。
- 【物件費】委託料、賃金、旅費、役務費など。
- 【投資的経費】道路の建設などのように、施設が将来に残るものに対する経費。
- 【義務的経費】人件費や扶助費などのように、村の機能を維持していくために必ず支払わなければならない経費。この割合が増えると、村が自由に使えるお金が少なくなり、財政の健全上で重要な目安となる。
- 【自主財源】村が自主的に収入することができる財源。
- 【依存財源】国や県の意思によって定められた額を交付される財源。

※金額は項目ごとに千円単位で四捨五入しているため、計と内訳が一致しないことがあります。



■一般会計は2・3%増

平成21年度の一般会計当初予算は、骨格予算だった前年度当初予算を7371万円上回る、投資的経費などを肉付けした6月補正後予算を6290万円下回る33億2520万円となりました。また、一般会計に特別会計や水道事業会計を加えた総予算は44億9512万円（3財産区特別会計は除く）で、前年度より1億2615万円、2・7%少なくなっています。

■歳入地方交付税が6割

一般会計予算の歳入（村に入ってくるお金）を見ると、地方交付税が20億2984万円で全体の61・0%（昨年度比1・7%増）を占めてトップ。次いで村税、村債、県支出金と続きます。

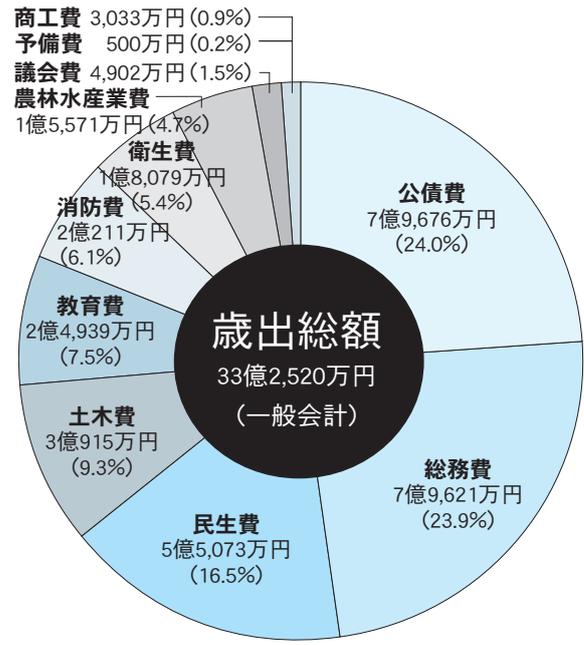
自主財源は、昨年度とほぼ同額の5億7576万円です。

依存財源は、前年度より7487万円増加。中でも村債の増加率が高く（1億3860万円⇨70・5%増）、臨時財政対策債7330万円、道路橋梁整備事業債3320万円、自治振興基金2670万円の増などが主な要因です。一方、県支出金は

主な投資的事業

バス停待合室整備事業（江刺家地区2棟）……	180万円
辺地共聴施設改修事業補助金（地デジ対応）…	413万円
要援護高齢者・重度身体障害者世帯等住宅改修費補助	240万円
合併処理浄化槽整備事業補助金交付事業……	964万円
いわて希望農業担い手応援事業……	1,797万円
基幹水利施設ストックマネジメント事業……	567万円
畜産基盤再編総合整備事業（牛舎、堆肥舎ほか）	419万円
パークゴルフ場暗きょ工事……	12万円
住宅リフォーム助成事業商品券交付……	300万円
交通安全施設整備……	639万円
村道新設改良事業（村道細屋五枚橋線ほか）	8,975万円
公営住宅整備事業（第2川向団地、3棟）…	4,953万円
小型動力ポンプ積載車更新事業（7・8分団）	1,520万円
学習用パソコン整備事業……	450万円
集落環境整備事業補助金……	182万円
下水道整備事業（山根地区ほか）……	1,500万円
上水道管路台帳作成業務委託……	271万円

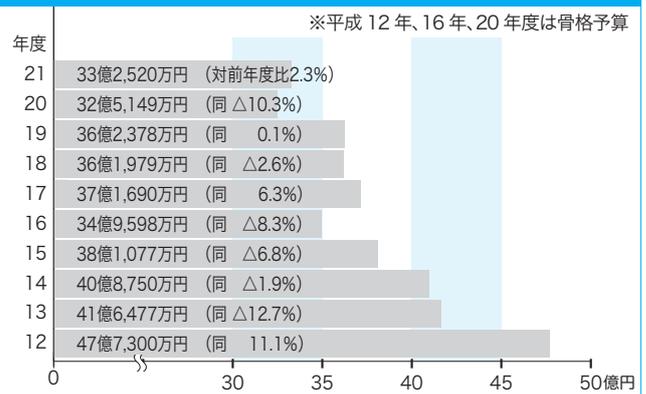
目的別歳出の内訳



各会計別の予算と伸び率 (△はマイナス)

会計名	平成21年度	平成20年度	伸び率	
一般会計	33億2,520万円	32億5,149万円	2.3%	
特別会計	国民健康保険	7億4,739万円	7億3,489万円	1.7%
	老人保健	305万円	5,780万円	△94.7%
	後期高齢者医療	5,245万円	5,254万円	△0.2%
	農業集落排水事業	3,097万円	3,262万円	△5.1%
	下水道事業	1億4,764万円	1億7,530万円	△15.8%
	索道事業	3,269万円	3,277万円	△0.2%
	戸田財産区	490万円	840万円	△41.7%
	伊保内財産区	957万円	1,120万円	△14.6%
江刺家財産区	694万円	685万円	1.3%	
水道事業	1億5,573万円	2億8,389万円	△45.1%	
合計	45億1,653万円	46億4,775万円	△2.8%	

一般会計予算の推移



村民一人当たりの…

予算額	479,274円
	(前年度 468,649円)
村民税	61,698円
	(同 60,827円)
借金(村債)残高	634,156円
	(同 699,020円)

※数値は一般会計。人口は6,938人(平成21年2月末現在・住民基本台帳人口)、村債は21年度当初の残高見込みで計算。

水道事業会計予算の内訳

- ◆収益的収入・支出(主に飲料水をつくる事業費)
 - ・収入、支出とも 1億2,300万円
 - ◆資本的収入・支出(主に施設を整備する事業費)
 - ・収入…617万円 ・支出…3,273万円
- ※収入不足の2,656万円は過年度分損益勘定留保資金等で補てんされます。

畜産関連補助金の減などにより33億9,800万円(17・3%)の減、地方交付税は7億4,100万円(0・4%)の微減となりました。

■歳出公債費がトップ24%

歳出を性質別に見ると、人件費や公債費、扶助費を合わせた義務的経費が1・0%増の17億2,921万円、これにその他の経費を加えた一般行政経費は31億4,400万円となり、前年度より2・0%増加しました。投資的経費は前年度より11億6,200万円(5・6%)多い、2億2,080万円となりました。

目的別では、財政健全化のために実施する繰上償還1億4,370万円を含む公債費が全体の24・0%でトップ、前年度より25億8,200万円(3・3%)増となりました。続いて、総務費(住民サービスや一般事務など)、民生費(福祉や保育園など)と続きます。増加率が最も高かったのは土木費(6億5,380万円(26・8%増))。前年度は骨格予算だったこともあり、道路維持費や新設改良費が増えました。また、民生費も国保特別会計繰出金の増加などで、3億8,550万円(7・5%)増えています。

村消防団・村婦人消防協力隊に入って活動してみませんか？

おらが村を守るため

写真は毎年開かれている村消防団訓練大会操法競技から（第11分団＝荒谷）。消火活動における基本的な操作を習得するために開かれており、設置された防火水槽から給水し、火災現場を想定した火点と呼ばれる的にめがけて放水し、収納するまでの一連作業を行う。競技会形式で行われるため、防火水槽・火点の位置、せりふ、動きがあらかじめ決められており、ポンプ・ホースなどの操作を速く正確に行うとともに、安全性や士気の高さ、動きのきれいさなどが競い合われる

■問い合わせ先

村消防団・村婦人消防協力隊への入団・入隊希望など詳しくは、お近くの消防団または役場総務企画課（☎42-2111 内線 168）までお知らせください。

消防団とは



消防団は、江戸時代に八代將軍徳川吉宗が、江戸町内に48組の「まち火消し」を組織したのがはじまりで、その後、「消防組」「警防団」を経て、昭和23年に消防組織法の制定により「消防団」になりました。

消防団は、火災や地震などの災害から皆さんの生命や財産を



水害の防御活動にあたる団員たち（平成18年11月）

消防団員の声・・・

第2分団団員 関端 祐介さん



操法競技会で選手として活躍する関端祐介さん（写真左・第2分団＝戸田元村、籠の下）

「最初は、大変そうで入団を迷っていたけど、友だちも入っていたし、少しでも村のため、地域のためにできることがあるか考えたとき、できることが消防団でした。

夜中でも、サイレンが鳴れば出動したり、いろんな訓練があり大変だと感じる時もありますが、やりがいもあります。新しい仲間もできましたし、人間的にもひと回り成長できたような気がします。

消防団に入っていない人も、あまり難しく考えずに、助け合いの心を持って入団してほしいと思います。

消防団の役割

守るため、消防本部や消防署と同じく法律に基づいて各市町村が設置している消防機関で、九戸村では283人が消防団員として活躍しています。（平成21年2月1日現在）

消防団は、地域で発生した火災の鎮圧や地震、風水害などの各種災害の防御活動はもちろんのこと、災害が発生したときだけではなく、災害の予防広報活動や社会奉仕活動など幅広い業務を行っており、地域コミュニティにおける防災の中心的な役割を担っています。

戦後最大の災害となった阪神・淡路大震災では、地元の多くの

消防団の身分

消防団員の方々が、自らも被災しているにもかかわらず、地震直後から消火活動や救助活動、住民の避難誘導、物資の搬送など地域に密着した幅広い活動に従事し、大規模災害時の消防団の役割の重要性が改めて認識されました。

消防団員の身分は、非常勤（特別職）の地方公務員です。それぞれ自分の職業を持っている地域住民の方々が、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと、自らの意志で消防団に入団しています。

また、消防団員に対しては、法律および条例により、災害時

入団の要件

消防団への入団は、基本的に九戸村に住んでいる18歳以上の健康な方であれば、条例定数の範囲内で、どなたでも入団することができま

婦人消防協力隊とは

『自主防災組織』という言葉をご存じですか？ 自主防災組織



防火思想の普及や初期消火活動等の役割を担う婦人消防協力隊



一朝有事に備えてポンプ自動車などの整備状況の点検を受ける消防団員

自分たちの地域は自分たちで守る

現在、九戸村の多くの分団・婦人消防協力隊では、団員・隊員数の減少や高齢化が進んでおり、若い方々の力を必要としています。災害などから「自分たちの地域は自分たちで守る」という防災意識を高め、安全で住みよい地域をつくるため、消防団・婦人消防協力隊で活動してみませんか？

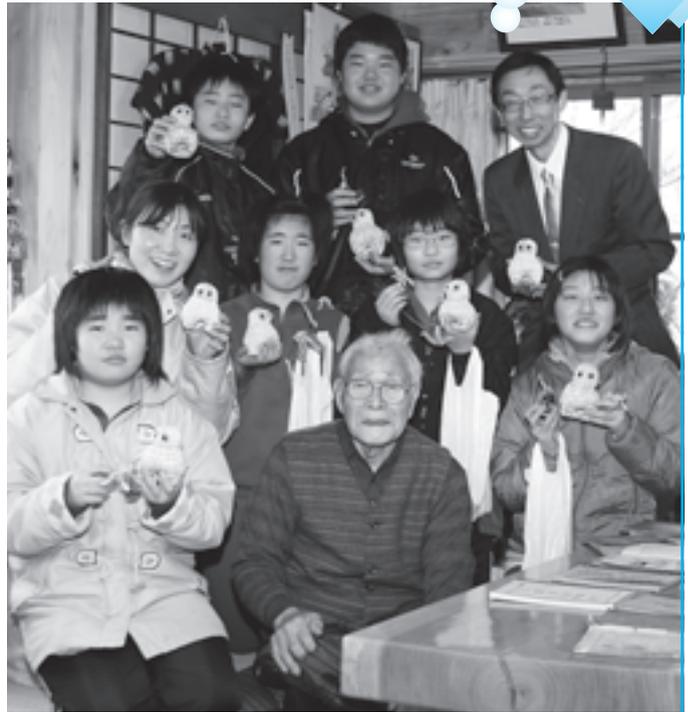


威風堂々の分列行進で消防団の結束力を住民に示し、防火思想の普及を図っている

長小で心温まる卒業プレゼント

稲森源右工門さんがガマ細工贈る
長興寺下在住で今年で96歳を迎える稲森源右工門さんが3月10日、長興寺小（内田孝次校長・児童43人）の卒業生6人に、心を込めて作り上げたガマ細工を贈りました。今回で5年目。稲森さんは「学問を身に付けるのことは一生の宝。何事にも立ち向かう勇気と健康を大切に勉学に励んでください」とエールを贈り、村に伝わる怪鳥「オドデ様」と、縁起のよい「ツル」と「カメ」の置物を手渡しました。受け取った卒業生たちは、「すごい」「かわいい」と大喜び。心温まるプレゼントのお礼にと手作りの牛乳パックいすをお返ししました。

ガマ細工の原材料は自宅近くの休耕田などに生育しているもので、収穫から乾燥、製作までを自分一人で行います。稲森さんは60歳を過ぎたころから趣味で木彫りなどを始め、作業小屋にはガマ細工やわら細工、彫刻など数多く並んでいます。



稲森源右工門さん（中央前）を囲み、贈られたガマ細工を手に笑顔を見せる長興寺小学校の卒業生たち（自宅作業小屋にて）



在校生から贈られた花束を手に、思い出のいっぱいあった校舎をあとにする卒業生

大きく力強く羽ばたきます

山根小学校で7人が学び舎巣立つ
3月19日、山根小学校の第62回卒業式が行われ、在校生や教職員、保護者の温かい祝福を受けた卒業生が学びやを巣立ちました。盛合光子校長は「ありがとうの心が大切です。山根小で学んだことを土台に自分の生きていく目標を持ち続けていってください」とあいさつ。卒業生たちは「先生方の教え、地域の方々の温かさ、両親の愛情を忘れず、大きく、力強く羽ばたいていきます」とそれぞれの目標に向かって新たな一歩を踏み出しました。

消防団員が飲酒運転根絶を誓う

二戸警察署長に283人分の誓約書を提出
村消防団が3月17日、団員283人分の飲酒運転撲滅誓約書を青柳晃二戸警察署長に提出しました。消防団を代表して団長など5人が訪問。松田団長は「道路交通法を遵守して地域住民の手本となり、明るく住みよい社会を目指し、飲酒運転を撲滅するため、①車を運転するなら酒を飲まない②酒を飲んだら車を運転しない③車を運転する人に酒をすすめない④酒を飲んだ人に車を運転させない⑤酒を飲んだ人の車に同乗しない」と誓いました。



誓約書を手渡す松田団長と受け取る青柳晃二戸警察署長（右）署名活動は2月20日から行われ全団員が署名した

多彩な演目、芸で地域一つに

オドデ塾ふれあい演芸まつり

オドデ塾の第15回ふれあい演芸まつりは2月28日、江刺家小学校体育館で開かれ、芸を通じて地域がふれあいました。保育園児や婦人団体など演目は多彩。昨年度より8演目多い45演目、6時間を超えて繰り広げられました。

塾生たちは自らの演目を練習するかたわら、小中学生に対しても熱心に踊りを指導。本番で子どもたちは、おそろいの衣装に身を包み大人顔負けのステージを披露していました。

今年の特別出演は、オドデ塾とともに県が選定する元気なコミュニティー100選に選ばれた「円子よさこい組“どっこいしょ”」（軽米町）。「よいさ、よいさ、どっこいしょ」の掛け声でエネルギッシュな踊りが観客たちを魅了しました。

幕間には恒例の大抽選会なども行われ、楽しく、賑やかな一日となりました。



テレビ番組でヒットした「矢島美容室」の曲に合わせてダンスを披露するオドデ塾塾生たち（上）／熱気あふれる踊りが会場を盛り上げた円子よさこい組「どっこいしょ」の皆さん（左）



手分けをしながらオリジナル料理に挑戦する参加者たち

オリジナル料理に舌鼓

瀬月内地区で料理講習会

瀬月内自治会など主催の料理講習会が3月8日、同地区集落センターで開かれ、雑穀や伝統食を活用したオリジナル料理に挑戦しました。地区民など約30人が参加。二戸市で岩手の食文化を伝え、食の匠として県から認定を受けている安藤直美さんの指導を仰ぎながら、雑穀入りきんちゃく袋やえごま和え、凍み豆腐のピザトーストなど5つのレシピを作り上げました。早速創意工夫の手料理に舌鼓。料理を通じて地域民相互の親睦を深めました。

表彰や講演などで躍進を誓う

第15回村農業生産者大会（農産共励会）

農業者の生産意欲向上と産地体制の強化を目的に、農業生産者大会は2月20日、HOZホールで開かれ、農業の一層の躍進を誓い合いました。農業者や関係者など約170人が出席。褒賞授与では、優秀生産者に対して表彰状が品目ごとに贈られました。農業生産状況の報告に続き、NPO法人いわてアグリサポートネットの佐々木祥吉さんが講演。「元気の出る地域農業」と題し、ユウキの里づくり運動から見えてきた事例を紹介していただきました。



地域農業について講演する佐々木祥吉さん

松浦繁蔵さん笑顔で白寿(99歳)

岩部村長が長寿祝い金と花束を贈る



花束を受け取り笑顔の松浦さん

戸田下在住で、元村議会副議長などを歴任された松浦繁蔵さんが3月15日、元気に満99歳の誕生日を迎え、岩部村長から長寿祝い金と花束が手渡されました。松浦さんは「ありがとうございまして」とにっこり笑顔。若いころの思い出話を楽しそうに話してくれました。日課は新聞や本を読むこと。毎晩のお酒1合も楽しみの一つで、家族への感謝を込めて手を合わせてからいただくそうです。これからもお元氣にお過ごしください。

多年にわたる消防活動が評価

県知事から特別優良竿頭級が授与

九戸村消防団(松田憲衛団長・団員数283人)が県知事表彰の特別優良竿頭級を受賞しました。これは、教養訓練や火災予防活動、消防施設整備、火災出動など、多年にわたる消防使命の達成に努めてきたことなどが、評価されたものです。

表彰式は3月13日、盛岡市の県民会館で行われ、約1500人が出席。消防団体など30団体



表彰状を手にする松田団長と竿頭級を付けた団旗を手にする上村徳一郎副団長

消防団員など1136人が受賞されました。

給食に「ありがとう」 伊保卒業生が花束贈る

伊保内高校3年生を代表して笹木康智さんと柳沢香奈さんの2人が2月25日、長く慣れ親しんできた給食に感謝の気持ちを



花束を贈った伊保内高校生とおいしい給食を届けできた給食センターの皆さん

伝えるため、村学校給食センターを訪れました。

佐々木さんは、「小学校から12年間お世話になりました。安全でおいしい給食をどうもありがとうございます」と、柳沢さんが「栄養バランスの取れた給食をありがとうございます」とお礼を述べ、卒業生全員の感謝の気持ちがつまんだ花束を、センターの方々に手渡しました。

むらびの立芸

第251回くのへ俳句会

子の許へ行くてふ友や冬の駅
逢ふことの叶はぬ別れ冬銀河

菅野 岑子

春一番子牛骨して吹き抜けり

春めきて農の小道具置き変える
もの芽や無言を良しとするもあり
木の芽時気になる汚れ窓を拭く

田村 哇畔

春疾風前から押してウォーキング
着ぶくれをはぎて真夏の豪州へ
年老いて感性鈍る春隣

冬部 雪女

古館やすお

一灯に遺影と雛和やかに
落味噌のおにぎり旨し昔味
世の隅も居心地良くて春日向

春めくや天窓の空に鳥たかく
デパートの雛祭りの奏でかな
ものの芽や遠くに青き姫神山

【二月句会の席題句】

『二月尽』より

ひたむきに生きた気骨も朝寝好き
よき思案ありそうでなし春の雲
古き歌つい口ずさみ月おぼろ

手作業を広げしままの二月尽(赤藤)
二月尽一期一会の句座に在り(青村)
なにかにと心を急かす二月尽(義也)
北方の山地肌も見えて二月尽(義也)

館村 青村

『日和』より

春めくや漫ろ歩きの行き帰り
はだれ野や尻振り乍ら一鴉行く
大方は無駄な事して春日和

春日和漬樽を出す婆が居て(赤藤)
含め煮の蓋かたかたと春日和(ふみ女)
死ぬ程者笑ひ転げて春日和(青村)
渾木の影くつきりと冬日和(やすお)

義也

黒文字に造花あしらい雛祭り
ふくらみて小鳥遊ばす辛夷の芽

手作りの紙雛飾る三病棟(ふみ女)
吊り額の傾ぎしままに二月尽(やすお)

小田澤美希さん (3年^{伊高}) 作文で入選

「未来のいわて」作文・論文コンクール

「未来のいわて」作文・論文コンクール高校生部で、伊保内高校3年(受賞時)の小田澤美希さんが入選を果たしました。

タイトルは「私が希望する未来の岩手」。「郷土芸能を通じて学び得た人と人とのふれあいの大切さや、古いことを学び、そこから生まれたものを新しく良いものに変えていくことの大切



作文コンクールで入選した小田澤美希さん

さ」を訴えました。小田澤さんは、「この世の伝統を守って行く中で、さまざまなことを学び、地域社会に貢献し、人間として思いやりのある人になっていきたいです」と将来像を描きます。

今コンクールは、県が「10年後の私、そして岩手の姿」をテーマに実施したもので、高校生の部に523点、大学・一般の部に38点の応募、15人が入賞しました。表彰式は3月17日、盛岡市のアイーナで行われ、達増知事との意見交換会「未来のいわてを語る会」も開かれました。

川向真未さん (2年^{九中}) 珠算1級合格

検定試験は4回行われ、延べ7人合格

平成20年度の珠算検定試験は年4回実施され、述べ16人が受験し、うち7人が合格しました。

合格者は次のとおり。(学年は受賞時)



一級に合格した川向真未さん

■第149回合格者
3級 白梅加奈恵さん(小6)

3級 澤口加那子さん(小6)
■第150回合格者
2級 小沼 碩土さん(小3)
■第151回合格者
2級 川畑 春香さん(中2)
■第152回合格者
1級 川向 真未さん(中2)
2級 白梅加奈恵さん(小6)
8級 下村かな子さん(小1)

大崎さんから寄付、小中学生のスポーツ振興に

大崎晃男さん(有限会社大崎農場)伊保内上)から10万円を村に寄付していただきました。

贈呈式は2月27日、役場村長室で行われ、大崎さんは「小中学生のスポーツ振興にあててください」と岩部村長に手渡ししました。

村では、次代を担う子どもたちの育成のために、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



岩部村長に寄付を手渡す大崎晃男さん(左)

みんなの健康

さあ新年度の始まりです。快適な生活を送るためには、起きたら朝ごはんを食べて生活リズムを整えることが一番大切です。私たち

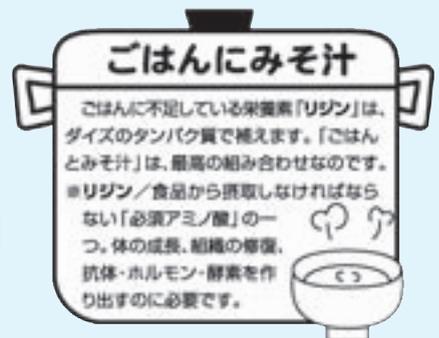
きちんと食べよう朝ごはん

が本来もつ「体内リズム：太陽が昇っている間は、人間のからだを活動的にさせ、沈むと休息に入る」に逆らって生活していると身体に大きなストレスを及ぼし、いろいろな症状が出てくるようになります。最近、食べものが氾濫するほど豊かであるのに、朝ごは

んを食べない・食事の時間が多様化してきているなど食生活の乱れが指摘されています。朝ごはんを食べない理由として、「時間がない」「作るのがめんどろ」「朝食を食べる習慣がない」などが挙げられ、現代社会に定着しつつありま

す。食育が盛んに言われるようになり少しずつ改善されてきているようですが、大人の生活習慣が子どもに大きく影響しますので、まずは、親の私たちが朝ごはんを食べる、そして食べさせようという意識をもっともっと高めていきましょう。

忙しい朝は、ご飯とみそ汁をとるだけでもとても身体にはよい食事になります。



ご飯に合う常備しておきたい食材
焼きのり・納豆・ふりかけ・ゆかり・かつお節・梅干し・つけもの・いりごま・ちりめんじゃこ・佃煮など、家族で話し合ってお好みの食材をそろえておきましょう。

(臨時栄養士 白梅 愛子)



生涯学習と社会教育に関する 平成21年度主要事業のお知らせ

村教育委員会では、幼児から高齢者までの幅広い年齢層を対象に、生涯学習及び社会教育事業を展開しています。今月のこの欄では、平成21年度に実施することが予定されている主要な事業をお知らせします。

社会教育事業

- ◎ 家庭教育学級
- ◎ 幼児を持つ親の学級
- ◎ 青少年教育
- ◎ 子ども会リーダー研修会
- ◎ 戸のまち交流事業
- ◎ マリンスポーツ体験活動
- ◎ 青少年海外派遣・受け入れ事業
- ◎ ボランティアスクール
- ◎ 地域子ども読書会
- ◎ 女性教育



江刺家小学校による黒山の昔穴花いっぱい運動の様子 (6月18日)



はまなすカップの野球競技

- ◎ 女性教室の開設
- ◎ 各種研修会への派遣
- ◎ 九戸村婦人の集い
- ◎ 高齢者教育
- ◎ 生涯学習アカデミー
- ◎ 手づくり伝承塾
- ◎ 成人式
- ◎ 生涯学習アカデミー
- ◎ 成人式
- ◎ 教育振興運動
- ◎ 実践区の自主的活動促進
- ◎ 教育振興運動推進協議会総会
- ◎ 教育振興運動集約集会
- ◎ 文化・文化財行政
- ◎ 二戸地区郷土芸能発表会
- ◎ 「黒山の昔穴遺跡」保護整備事業
- ◎ その他
- ◎ 放課後子ども教室の開設

公民館事業

◎ コミュニティー活動

社会体育事業

- ◎ 集落環境整備事業
- ◎ 花いっぱい運動
- ◎ 村づくり推進の集い
- ◎ 学習講座の開設
- ◎ 公民館学級：書道・料理・陶芸・英会話など
- ◎ 学習サークルの育成
- ◎ 読書推進活動
- ◎ 読書感想文感想画コンクール
- ◎ 芸術・文化
- ◎ 産業・芸術文化まつり
- ◎ 岩手芸術祭小・中学校巡回美術展
- ◎ 青少年劇場(児童劇)
- ◎ その他
- ◎ 新春書き初め大会
- ◎ 公民館だよりの発行

◎ 二戸地区指導員実技交流会

◎ 指導者養成

◎ 体力づくり関係

- ◎ 村民体育大会
 - ①ゲートボール②野球③卓球④バレーボール⑤駅伝⑥綱引き競技
- ◎ はまなすカップ総合体育大会
 - ①野球②卓球③バスケットボール④バレーボール⑤軟式テニス
- ◎ 村民スポーツ大会
 - ①グラウンドゴルフ大会②ビーチボール大会③村民登山④ソフトボール大会
- ◎ 家庭婦人バレーボール大会
- ◎ 学童相撲大会
- ◎ ちびっこ綱引き大会
- ◎ 小中学校水泳大会
- ◎ 小中学校スキー大会
- ◎ 九戸村スキー選手権大会
- ◎ 九戸政實杯グラウンドゴルフ大会
- ◎ 九戸政實杯ゲートボール大会
- ◎ 村長杯ビーチボール大会
- ◎ 村長杯ゴルフ大会
- ◎ スポーツ教室の開設
- ◎ スポーツの生活化の推進
 - ①ラジオ体操の奨励
 - ②軽スポーツの奨励
- ◎ 学校体育施設の開放
- ◎ 施設関係

各施設の問い合わせ先

- 公民館使用：☎42-2111
- 体育施設使用(野球場・体育センターなど)：☎42-2177

※：月曜日、または祝日等の翌日は休館になります。



小学校5・6年男子の部を制した野田憂斗くん(戸田小6年)の滑り

練習成果を発揮し果敢に攻める、村スキー選手権大会

第24回村スキー選手権大会は2月24日、村営くのへスキー場で開かれました。競技はジャイアントスラロームで行われ、6歳以下から51歳以上までの6部門に男女105人(昨年は112人)が出場。選手たちは、練習で培った技術を生かし、果敢に旗門を攻めていました。

本村の上位入賞者をご紹介します。(敬称略)学年・所属は受賞時

▼6歳以下男子 ②関向郁哉(伊保内幼) ▼小学校1・2年男子 ①下川原涼太(くのへJr) ③滝晟弥(チームE) ▼小学校5・6年男子 ①野田憂斗(戸田小学校) ▼中学校男子 ①高倉未来(くのへJr) ②浅水翔(九戸中) ③觸澤修平(くのへJr)

流れる星は生きている

藤原 てい著

昭和二十年、ソ連参戦の夜、満州新京の観象台官舎。夫と引き裂かれた妻と愛児三人の言語に絶する脱出が始まった。三人の子を抱え、生死をさまよった著者の魂の記録。戦争の悲惨さと生きることの尊さと母の愛の深さが切々と胸にせまります。悲運に耐えて生き抜いた一人の女性の厳粛な記録。



(偕成社)

「夢」が「現実」に変わる言葉

福島 正伸著



(三笠書房)

ベストセラー『どんな仕事も楽しくなる3つの物語』著者が本書を読んだ全ての人に贈る、夢と感動と奇跡の言葉。ある人を励ます為に10年間送り続けた“ハガキ”から心に響く87の言葉を掲載しています。つい忘れがちな…でもとても大切な言葉がたくさん詰まった本。

日本人 数のしきたり

飯倉 晴武著

なぜ、神社では「二礼二拍手一礼」なのか？ 得意技を「十八番」と呼ぶワケは？ 数字に託された、日本人の知恵と伝統が分ります。他に「日本人のしきたり」「礼儀作法のしきたり」「日本人が大切にしてきた季節の言葉」「世界の宗教問題の基本」等がシリーズであります。



(青春出版社)

春になったらあけてください

増井 郁恵著



(BL 出版)

お母さんの趣味は懸賞に応募すること。ある日その家に届いた一つの缶。缶には「春になったらあけてください」と書かれてあります。春になるまで一家はそれぞれの思いをめぐらせます。そして待ちに待った春がおとずれ…。どんな素敵な物が入ってるのでしょうか♪

村体育協会スポーツ賞（冬季）

平成20年度（冬季）村体育協会スポーツ賞に輝いた方々と主な功績を紹介します。今回は中学生7人・小学生2人が受賞されました。（敬称略＝学校名・学年は受賞時）

●スポーツ優秀選手賞

▼高倉未来（九戸中3年）…県中学校スキー大会男子大回転第1位、回転3位。全国大会出場

▼觸澤修平（九戸中3年）…県中学校スキー大会男子回転第2位。全国大会出場

▼浅水翔（九戸中3年）…県中学校スキー大会男子大回転第3位、回転8位。全国大会出場

▼浅水洸佳（九戸中1年）…県中学校スキー大会女子大回転第5位、回転第5位。全国大会出場

●スポーツ奨励賞

▼欠端幸太郎（九戸中2年）…県中学校新人柔道大会男子個人73kg級第2位

▼真下つぐみ（九戸中2年）…県中学校新人柔道大会女子個人70kg級超第3位

▼笹木晃平（九戸中2年）…県ジュニアアルペンスキー大会チルドレンII第7位、県スポ少スキー大会中学生の部男子第5位、県チルドレンアルペンスキー大会チルドレンII第1位

▼山本瑞紀（戸田小6年）…県ジュニアアルペンスキー大会チルドレンI第9位、県スポ少スキー大会小学生の部女子第3位、村小中学校スキー大会6年連続第1位、二戸地区小中学校スキー大会5年生から6年生まで連続第1位

▼野田憂斗（戸田小6年）…村小中学校スキー大会3年生から6年生まで連続第1位、二戸地区小中学校スキー大会6年生第2位

文化団体²⁰

リレーメッセージ

九戸村写友同人

代表 中野 末蔵さん
(会員15人)



今回紹介するのは「九戸村写友同人」です。写真好きの4人が集まり昭和42年11月に結成、村文化協会へは昭和50年、設立と同時に加盟し、村の芸術文化の発展に尽力されています。

結成当時はもちろん銀塩カメラ。自分で適正露出を決め、絞りやシャッタースピード、フォーカス（ピント）を定めます。現在のフルオートカメラとは全く違いますね。「自然体」を大切に活動を展開。風景や人物などを捉え、感性豊かな写真を生みだします。「写真を撮るのも楽しいですが、現像するのも楽しかった」と、自前の現像機や伸ばし機を使っていた当時を振り返ります。

主な活動は、会員個々で写真撮影を楽しむほか、撮影会・展示会の開催、記念誌の発行など。現在では集まる機会が少なくなったようですが、村芸術文化まつりには、それぞれ自前で撮った自慢の一枚が並びます。「芸術は心を豊かにし、趣味を通じて、老若男女を問わず人間関係を深めることができる大切なもの」と芸術の素晴らしさを教えてくれました。

退職(失業)による特例免除制度

厚生年金に加入していた方が退職(失業)されると、市区町村役場で国民年金の第1号被保険者になるための手続きを行い、月額1万4410円(平成21年度は1万4660円)の保険料を納めることになります。

ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

免除制度を利用されると、保険料を納めなくとも、免除された期間は次のように扱われることになっています。
 ①老齢基礎年金・老齢厚生年金の受給資格期間の25年にカウントされます
 ②老齢基礎年金の3分の1(21年度から3分の1を2分の1に引き上げるための法律案が国会に提出されています)の年金額が保障されます
 ③障害基礎年金・遺族基礎年金の受給資格期間にカウントされます。

退職(失業)時の特例免除制度

また、免除申請する年度またはその前年度に退職(失業)した方は、特例免除制度を利用することができます。この特例免除では、通常は審査の対象となるご本人の所得の状況を除外して審査が行われます。ただ

し、配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められないことがあります。

※退職には自己都合退職も含まれます。
 ※この場合、保険料の全額が免除される全額免除のほか、申請者の意思によって、保険料の一部を納付する4分の1免除、半額免除または4分の3免除も選択できることになっています。

手続き

特例免除の申請には、住民票のある市区町村役場へ「国民年金保険料免除申請書」を提出(郵送可)する必要があります。

手続きに必要なものは、①年金手帳または納付書など基礎年金番号が分かるもの②認め印③失業していることを確認できる公的機関の証明の写しとなっています。なお、配偶者、世帯主が退職された場合もこの特例免除の対象となります。

申請書の記入方法など免除制度の詳細については、二戸社会保険事務所(☎24111)にご相談ください。

追納制度

免除された期間については10年以内であれば保険料を納める「追納制度」を利用できます。これによって免除された期間の老齢基礎年金の満額が保障されることになっています。

わが家の人気者

1歳のお誕生日おめでとうございます。

松田 ^{ゆうが}悠雅くん (4月7日生まれ)
 川向/仁・静恵さん 二男
 「お兄ちゃんとお姉ちゃんに負けないで大きくなってね!」
 パパ・ママより



小野寺 ^{ゆう}悠侑くん (4月2日生まれ)
 五枚橋/信行・美穂さん 長男
 「生傷のたえないユー。こんなやんちゃ坊主のユーが大好きだよ!」
 パパ・ママより



中村 ^{みろく}海陸くん (4月8日生まれ)
 南田/真樹・紀子さん 長男
 「いつも笑顔でいてね。」
 お父さん・お母さんより



山下 ^{こうぜん}広禅くん (4月3日生まれ)
 荒谷/智光・周子さん 長男
 「お姉ちゃん達にもまれながら♡元気にたくましく育ってね♡♡♡」
 お父さん・お母さんより



金好 ^{あおい}葵ちゃん (4月17日生まれ)
 川向/伸浩・照代さん 長女
 「ミス・くのへになってね!」
 パパ・ママより



《わが家の人気者》は、満一歳の誕生日を祝福するコーナーです。掲載を希望される方は、誕生月の1か月前までに役場総務企画課広報担当(☎42-2111内線168)へご連絡ください。

火事と救急・

救助は119

問い合わせ先
二戸消防署九戸分署
☎ 42-3119



住宅火災警報器を設置して
大切な「生命」「財産」を
守りましょう

《なぜ義務化されたのでしょうか》

●住宅火災による死者が増加

全国で年間、住宅火災による死者数は約1,300人で年々増加の傾向にあります。そのうち65歳以上の高齢者の占める割合は全体の約6割に上ります。

●逃げ遅れによる死者が多数

住宅火災で亡くなられた方のうち、約7割の方が「逃げ遅れ」が原因で命を落としています。また、「逃げ遅れ」が多い理由として、就寝中に発生している例が多いことも原因となっています。

《この方たちの何割かは、火災警報器で早めに火災を知ることができた、助かった可能性があったのです。》

村内の火災・救急件数 2月分

	件数	昨年比
火災	0件(0件)	-1件
救急	17件(35件)	-17件

()内は、1月からの累計

○子どもと高齢者の交通事故防止
☆道路を横断する際は、必ず左右の安全を確認しましょう。
☆子どもや高齢者を見たら減速または徐行しましょう。



○飲酒運転の根絶
飲酒運転は悪質な犯罪です
「飲酒運転をしない」
「飲酒運転をさせない」
ことを徹底しましょう。

○子どもと高齢者の交通安全の推進
県内では、依然として声かけ事業が発生しています。
○「鍵かけの励行」による被害防止対策の推進
夜間や外出時は、必ず戸締まりをしましょう。
○振り込め詐欺予防策の推進
お金を振り込む前に、家族や警察に相談しましょう。

春の全国交通安全運動

一 運動期間

4月6日から15日まで

二 運動の重点

○すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
○自転車の安全利用の推進
安全ルールを守りましょう
1 飲酒運転・二人乗り
並進の禁止
2 夜間はライトを点灯
3 交差点での安全確認

《春の地域安全運動》

一 運動期間

4月6日から15日まで

二 運動の重点

地域安全・情報の窓

駐在所 ホット ライン



村内の交通事故 (2月末)

()内は1月からの累計

◇人身事故	1件(2件)
◇物損事故	4件(10件)
◆死亡者	0人(0人)
◆負傷者	1人(2件)
●飲酒運転検挙者	0人(1人)

村の交通事故死亡事故
ゼロ日数(2月末)

323日

○県警ホームページ <http://www.pref.wate.jp/~hp0802/>
○携帯サイト <http://www.pref.wate.jp/~hp0802/mobile.html>
○QRコード



村教育委員に田村佳子さんを再任



教育委員に再任された田村佳子さん

村教育委員会の委員に田村佳子さん(65歳・宇堂口)が

再任されました。任期は、平成21年4月1日から平成25年3月31日までとなります。

同委員会は5人で構成され、学校教育や社会教育・文化財・体育などの事務管理を行います。

ビーチボールで全国の仲間たちと交流

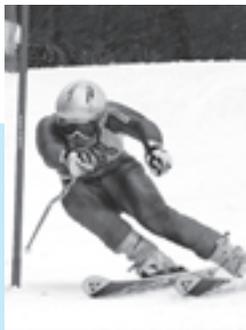


第15回ジャパンカップビーチボール選手権東京大会は2月14日と15日の両日、東京体育館をメイン会場として開催され、本村からも男女1チーム

ムずつが出場してきました。両チームとも惜しくも予選敗退となりましたが、全国の仲間たちと交流を楽しんできました。(競技は男女とも年齢に応じて5部門で実施、参加は全425チーム)

出場した選手の皆さんを紹介します。(敬称略)

▶ Shooting star... 下高山朋徳、下村忠志、小滝伸吾、村上一平 ▶ 凸凹カルテット : 細川康子、大石職子、河村恵子、下村広子、坂本順子
男子18歳以上の部に出場し、熱戦を繰り広げた Shooting star の皆さん



クンシラン…山根小学校の玄関では、濃緑の美しい葉に、オレンジ色の花が咲くクンシランが児童や来校者たちを出迎えています。花言葉は「貴い」「幸せを呼ぶ」だとか。

取材の
帰り道

村明選啓発習字コンクール

《村選管委員長賞》



桂川 さえさん



《村明推協会会長賞》



上栂 成美さん



第19回村明選啓発習字コンクールの上位入賞者を紹介します。(敬称略、学校名・学年は入賞時・応募数153点)

- ▼村選挙管理委員会委員長賞 桂川さえ(戸田小4年)
- ▼村明選推進協議会会長賞 上栂成美(江刺家小6年)
- ▼優秀賞 本堂歩(山根小2年)、中村蓮(戸田小3年)、本堂晴夏(山根小4年)、山本佳奈(戸田小5年)、桂川りさ(戸田小6年)、桂川えり(九戸中2年)

村職員の人事異動が4月1日付で発令されました。(カッコ内は異動前の職名)

- ◆課長級▽教育次長(会計管理者兼出納室長)日向和彦▽会計管理者兼出納室長(農林建設課主幹兼農地農政班長)石川正▽農業委員会事務局局長兼農林建設課農地農政班長(住民生活課主幹兼国保住民班長)館孝一
- ◆課長補佐級▽教育委員

村職員の人事異動

- 会事務局教育次長補佐兼生涯学習班長(農林建設課長補佐兼生産振興班長)上村勝己▽住民生活課長補佐兼国保住民班長(農林建設課生産振興班主査)古館英一▽農林建設課長補佐兼生産振興班長(教育次長補佐兼生涯学習班長)真下周作▽伊保内保育園長(江刺家保育園長)山口良子▽江刺家保育園長(長興寺保育園主任保育士)下村美江子

- ◆主査級▽住民生活課国保住民班主査(総務企画課庶務財政班主査)下川原裕子▽住民生活課資産税班主査(住民生活課資産税班主任)田村誠▽住民生活課地域福祉班主査(住民生活課地域福祉班主任)上村浩之▽農林建設課生産振興班主査(教

育委員会事務局生涯学習班主任)杉村幸久▽教育委員会事務局生涯学習班主査(総務企画課地域振興班主任)坂野上克彦

- ◆主任級▽住民生活課国保住民班主任(住民生活課国保住民班主事)細川忍▽伊保内保育園主任保育士(伊保内幼稚園主任教諭)小井田まき子▽長興寺保育園主任保育士(伊保内保育園主任保育士)橋本

- 幸子
- ◆主事級▽総務企画課庶務財政班主事(農林建設課農地農政班主事)久保晴美▽総務企画課地域振興班主事(農林建設課農地農政班主事)下高山朋徳▽農林建設課農地農政班主事(住民生活課国保住民班主事)和田沙耶香

- ◆新採用▽総務企画課庶務財政班主事補尾友永▽農林建設課農地農政班主事補下村明▽住民生活課保健衛生班保健師西館菜奈

- ◆退職者(3月31日付)木村正樹(教育次長)▽宮川邦子(伊保内保育園長)▽野辺地愛子(伊保内保育園主任保育士)▽木村規子(戸田保育園主任保育士)

多重債務者弁護士無料相談

県では、多重債務で困っている方を対象にした弁護士による無料相談会を、20年度に続き今年度も実施します。多重債務問題の解決は、弁護士などの法律専門家に相談するのが一番です。勇気を出して相談してください。4月の日程は次のとおりです。

- 期日 9日(木)、23日(木)
- 時間 午前10時～午後3時
- 場所 二戸地方振興局(二戸市石切所字荷渡6-3、☎23-9201)
- 申し込み・問い合わせ先 二戸振興局消費生活相談室

産業保健センター健康相談

- 日時 4月9日(木) 午後1時～午後3時※予約不要
- 会場 二戸市総合福祉センター
- 問い合わせ先 二戸・久慈地域産業保健センター(☎23-4466・二戸医師会内)へお問い合わせください。電話相談は随時受け付けています。

当番医



4月の休日

当番歯科医

日	医療機関	電話
5	齋藤産婦人科医院	23-2505
12	小原内科医院	23-3410
19	藤田内科	38-2772
26	二戸クリニック	25-5770
29	すがわら消化器内科	23-2879

診療時間：午前9時～午後5時

日	医療機関	電話
6	三澤歯科医院	23-2445
13	小野寺歯科医院	33-3050
20	ムカイダ歯科クリニック	46-4636
27	渡辺歯科医院	23-2052
29	森川歯科医院	23-6361

診療時間：午前9時～正午

村税の納期

4月30日までに
固定資産税 第1期
軽自動車税 全期分
を納めましょう

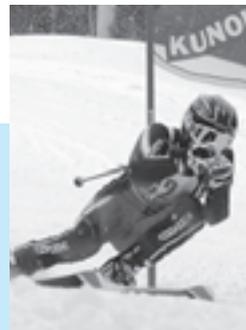
村税や年金保険料などの納付は口座振替が便利です。お問い合わせは、役場内の各担当課や預金口座のある金融機関へどうぞ。

お知らせ・情報

インフォメーション

九戸村役場 ☎0195(42)2111
http://www.vill.kunohe.iwate.jp/

スナップのへ



住宅リフォーム助成 商品券最高 10 万円

役場農林建設課地域整備班

村では村民の住環境の向上及び村内の商工業等の活性化を図ることを目的に、住宅のリフォーム工事を村内の事業者によって行う場合に要した経費に対し、予算の範囲内において商品券を交付します。

■対象者及び対象住宅

- ①村内に住所を有すること。
- ②村税その他村に対する債務を滞納していないこと。
- ③その他の補助金等を受けていない住宅の部分。
- ④過去にこの助成を受けたことがないこと。
- ⑤床面積の2分の1以上を所有し、かつ、自己または自己と生計を一にする親族が床面積の2分の1以上を居住の用に供している村内に存する個人所有の住宅とする。
- ⑥今年度中に工事が完了すること。

■対象工事

- ①対象住宅のうち交付対象者が所有し、かつ、居住する部分の工事であること。
- ②申請のあった年度内に着工し、かつ、当該年度内に完了する工事であること。
- ③対象工事経費が30万円以上のもの。(他の助成を受けている場合はその部分を控除します)

《商品券交付対象外の工事》

- ▽住宅に付随する外構、植栽工事を主とする工事
 - ▽住宅に付随する庭等のアスファルトの舗装工事を主とする工事
 - ▽住宅に付随する新たな機器の取り付けを主とする工事
 - ▽主たる住宅と同一とならない建物を新たに建設する工事
 - ▽住宅の新築から1年以上経過していない住宅のリフォーム工事
 - ▽直営工事の場合は支払った工事費、材料費のみとする(材料を残していないこと)
- ※主とする工事とは全体の50%以上を占めるものとする。

■商品券交付額

- ①対象工事経費の10%以内で10万円を限度します。
- ②商品券の交付は一回に限りです。
- ③村内で使用できる商品券を交付します。

■申し込み期限・申し込み先

希望される方は、9月30日(水)までに、役場農林建設課地域整備班(☎42-2111 内線283)へお申し込みください。

農振地域整備計画 見直しを行います

役場農林建設課農地農政班

村では、平成21年度に「九戸農業振興地域整備計画」の定期見直しを行

います。

この計画は5年に一度見直すこととなっており、村の農業情勢や今後の農業振興計画を盛り込んで作成するものです。

それに伴い、平成22年度以降に農振地域内の農地を宅地や山林などの農地以外に転用する計画のある方を対象として、下記のとおり変更申出書の受付を行います。

なお、農業振興地域整備計画定期見直しの変更認可は、平成22年3月末の予定です。

■受付期間 4月1日～5月15日

■申請先・問い合わせ先

役場農林建設課農地農政班(☎42-2111 内線243)までご連絡ください。

犬の登録・狂犬病 の予防注射を実施

村保健センター

村では、平成21年度の犬の登録及び狂犬病予防注射を4月20日(月)と21日(火)の2日間、村内各所で行われます。

犬を飼っている方は最寄りの場所で予防注射を受けてください。なお、詳しい日程、場所などは後日回覧されるチラシなどでご確認ください。

新規に犬を登録される方は、村保健センター(☎42-2111 内線121)へお問い合わせください。

4月のごみ収集日

●問い合わせ：役場住民生活課(内線123)

リサイクル用ごみの分け方

収集区域	燃えるごみ	ビン・金物 (リサイクル用を分別)	空き缶 (リサイクル用を分別)	粗大ごみ	紙・プラスチック類 (リサイクル品のみ)	●ビン…透明、茶色、その他、リサイクルしないビンの4種類に分ける ●空き缶…飲料用の空き缶、スプレー缶、カセット式ボンベをひとつにする ●紙・プラスチック類…新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、ペットボトル(♻と表示) 発泡スチロール(食品トレーなど)の6種類に分ける
瀬月内～山根～荒谷・二ツ家	(毎週水曜日) 1・8・15・22	6	20	14	9	
鹿島～伊保内上・下～川向・南田	(毎週木曜日) 2・9・16・23・30	7	21		15	
小倉～長興寺・雪屋～江刺家・細屋	(毎週金曜日) 3・10・17・24	13	27		23	

※必ず指定日に、指定の袋で出しましょう。(朝8時30分まで)

園児から首飾りをかけてもらう参加者たち



元気に長生きしてください

いきいきふれあい集会に53人参加

いきいきふれあい集会(村社会福祉協議会主催)は2月26日、HOZホールで開かれ、村内のひとり暮らし高齢者56人が参加し、歓談やアトラクションなどでリフレッシュを図りました。

江刺家保育園児23人が元気いっばいに「アンパンマンのお遊戯」「キッズソーラン」を披露。「おじいちゃんおばあちゃん、腰を痛くしないように、インフルエンザにかからないように、元気に長生きしてください」と、首飾りをプレゼントしました。

この日は、「詐欺や交通事故に注意しましょう」「火災のときの対処法や火災警報器を設置しましょう」といった安全講話も行われました。

※シルバーシートとは、電車やバスなどのお年寄り優先の座席のことです。

村のこよみ

4月(卯月=うづき)

2	木	薬湯入浴日(10:00~㊟)
6	月	春の全国交通安全運動期間(~15日)
9	木	薬湯入浴日(10:00~㊟)
10	金	交通事故死ゼロを目指す日
13	月	胃がん検診(6:00~村内巡回、13~17日・19日)
16	木	薬湯入浴日(10:00~㊟)
18	土	クリーン九戸行動日(9:30~村内)
19	日	「家族ふれあいの日」 春の大掃除・火防点検(9:00~村内一斉)
20	月	狂犬病予防注射巡回(~21日)
21	火	乳児健診(13:30~㊟)
23	木	薬湯入浴日(10:00~㊟)
25	土	やまびこ「読み聞かせ会」(10:00~㊟)
26	日	九戸村消防団規律訓練大会(8:00~伊保内小学校校庭)

27	月	ぼっかぼか教室(9:30~㊟)
29	水	九戸村消防演習(7:20~伊保内小学校校庭) 薬湯入浴日(10:00~㊟)
30	木	固定資産税第1期、軽自動車税納期限

5月(皀月=さつき)

2	土	はまなすカップ総合体育大会(予定)
---	---	-------------------

㊟は保健センター ㊟は総合福祉センター
㊟は老人福祉センター ㊟は山村開発センター
㊟はHOZホール(村公民館) ㊟は体育センター

4月から県立美術館の開館時間・休館日が変わります

4月1日から、利用者サービスの向上及び効率的な管理運営のため、県立美術館(☎019-658-1711)の開館時間および休館日が次のとおり変わります。

■開館時間 午前9時30分~午後6時(入館は午後5時30分まで)

※夏場等の企画展は土日休午後8時まで

■休館日 月曜日(休日の場合は開館、翌平日休館) 年末年始

人の動き

(平成21年2月末現在)

●人口	6,801人	(-10)
男	3,311人	(-6)
女	3,490人	(-4)
●世帯数	2,173世帯	(-5)
(カッコ内は前月比)		
転入	2人	(9人)
転出	6人	(17人)
出生	3人	(5人)
死亡	9人	(15人)
(カッコ内は1月からの累計)		

お口の悩みヨイ歯デーテレホン

お口に関するあなたの悩みを歯科医師が無料で電話でお答えします。

■日時 4月17日(金)
午前10時~午後8時

■電話番号 019-651-7341(県保健医協会ヨイ歯デーテレホン相談係)
※回答は午後7時以降。相談をいったん受付後、折り返し協会歯科医師より相談者に電話します。

編集後記

▼20年度の伊保内高校卒業生はわずか44人。高校野球春の県大会ベスト8、バレー部は春高・県高総体で第3位、弓道も県高総体ベスト4、相撲も東北大会出場、さらに国公立大学への進学、就職率も高い。卒業式に行き感じたことは「たったこの人数でこの活躍ぶりは素晴らしい」でした▼いよいよスタートの春。気分一新がんばります(ヤ)